

# GOTOの停止を再提言

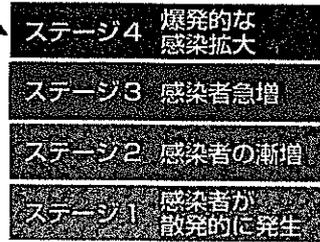
## 政府分科会 感染拡大地域で

政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会（尾身茂会長）は11日、国内の新規感染者数が過去最高水準で推移していることを受け、改めて感染拡大地域での「Go To」トータル事業などを一時停止すべきだとする提言をまとめた。菅首相が分科会の提言を真摯（しんしん）に受け止めないなかで、専門家らが再度、危機感を表明した形です。

提言は、感染状況が4段階中2番目に深刻な「ステージ3」に相当する地域を、①減少②高止まり③拡大継続

「三つに分類。これまで3週間行ってきた対策の効果も、期限となる来週中に分析・評価した上で、②と③の地域でトータル事業を一時停止するなどの対策を求めました。③の拡大が継続して、人の動きや接触機会をさらに減らす必要があり、時短営業要請の強化やテレワーク目標の設定、県境を越えた移動や不要不急の外出の自粛などを挙げました。」

### 新型コロナウイルス感染状況4段階



「Go To トータル」の看板を掲げる旅行代理店＝11日、東京都内

## 「最大限の警戒」続けて

### 厚労省の 助言組織

また忘年会、新年会、初詣、成人式など年末年始の行事やイベントについて、ステージ3に相当する地域では参加を見送るかオンラインで行い、県省の分散化や延期を検討するように呼びかけました。

また忘年会、新年会、初詣、成人式など年末年始の行事やイベントについて、ステージ3に相当する地域では参加を見送るかオンラインで行い、県省の分散化や延期を検討するように呼びかけました。

「医療提供体制が急速に悪化し、感染が急拡大する可能性がある」と注意を呼び掛けました。

厚労省の助言組織「新型コロナウイルス専門家組織」は、感染が急拡大する可能性があるとして、前回の提言を踏まえ、必要とする見解をまとめた。

また忘年会、新年会、初詣、成人式など年末年始の行事やイベントについて、ステージ3に相当する地域では参加を見送るかオンラインで行い、県省の分散化や延期を検討するように呼びかけました。

## 東京で新たに595人感染

### 過去2番目の多さ 重症者も増

東京都は11日、新たに595人の新型コロナウイルス感染者が確認された。過去2番目の多さで、過去10日（602人）に次いで2番目に多くなりました。

また、岩手（22人）、宮城（46人）、福島（17人）、神奈川（279人）、大分（26人）の5都府県で新たに107人の感染者が確認されました。

重症者は都の基準で67人と、前日より8人増えました。

「感染の第2波の時は、感染者数は下がったが、高い水準で維持された。それが、これから増えたいわゆる第3波の到来を懸念している。年末年始の休み明けに人の動きが活発になるとまた感染状況が上がる可能性がある。ステージ2相当にまで下げようとする必要がある」とのべま

「感染の第2波の時は、感染者数は下がったが、高い水準で維持された。それが、これから増えたいわゆる第3波の到来を懸念している。年末年始の休み明けに人の動きが活発になるとまた感染状況が上がる可能性がある。ステージ2相当にまで下げようとする必要がある」とのべま

「感染の第2波の時は、感染者数は下がったが、高い水準で維持された。それが、これから増えたいわゆる第3波の到来を懸念している。年末年始の休み明けに人の動きが活発になるとまた感染状況が上がる可能性がある。ステージ2相当にまで下げようとする必要がある」とのべま